

## 「生活文化の伝承と多世代交流－共生のまちづくりに貢献する人材の育成－」

本校が位置する愛媛県西条市で少子高齢化や人口減少が進む中、持続可能な社会の構築に向けて、課題意識を持ち、生涯にわたって様々な人と協働しながら、地域課題の発見・解決を目指して主体的に行動し、生活文化の継承、生活産業の振興や多世代交流、共生のまちづくりに貢献する地域人材の育成を目的とする。

- コンソーシアムの構成機関（教育機関〔愛媛大学・小松小学校・小松中学校〕、愛媛県〔農林水産部漁政課、高校教育課〕、西条市〔小松総合支所・子育て交流センター・小松公民館〕、小松つばき会、株式会社マルブン、株式会社Deco）
- カリキュラム開発等専門家、地域協働学習実施支援員を会計年度任用職員として雇用
- 運営指導委員会（学校教育に専門的知識を有する者3名、関係行政機関の職員2名、学識経験者1名で構成）
- 研究推進委員会（校長を中心に校内推進体制として構築）

## 令和3年度の目標

## 取組状況

## 成果と課題

地域課題研究を各科目に位置付け、体系的・系統的に学習するカリキュラムの研究

「課題研究」「生活産業基礎」「家庭総合」「フードデザイン」「子どもの発達と保育」に加え、他教科・他科目、学校行事、課外活動の時間を利用して事業を実施

学習指導方法の研究  
地域の生活産業・生活文化を広め、多世代交流、共生のまちづくりに取り組み、地域に貢献する。

- ・ 椿の小物制作や県産魚を使ったお弁当メニューの考案と販売
- ・ 椿や県産食材を使った商品開発
- ・ 「まちかど家庭科室～ふらっと～」を通した椿文化の普及と多世代交流

地域に貢献したいと考える生徒の育成

アンケート結果の分析によって、地域に貢献したいと考える生徒を育成できているかを把握

コンソーシアムとの連携の在り方についての研究

コンソーシアム構成機関とともに、研究成果を広め、地域を活性化

- 成果
  - ・ 生徒の意識向上と目標値の達成（生徒アンケート結果）  
「**地域に貢献したい**」47%（R2年7月）→**63%**（R3年3月）
  - ・ 他教科、科目との連携による商品開発  
→「**美術II**」で**バッグをデザイン**
  - ・ 県産魚を使った料理の開発による魚食文化の普及  
→**県産魚を用いたお弁当の配布と販売**
  - ・ 椿や県産食材を使った商品開発  
→**新たな事業所との連携によるスイーツの商品開発**
  - ・ 椿文化の普及と多世代交流  
→**他県生徒との交流**  
「**まちかど家庭科室～ふらっと～**」（6回）の開催
- 課題
  - ・ 学校全体で取り組むための**普通科との連携**
  - ・ 地域の飲食店・企業家他などの**将来にわたって継続できる持続可能な地域コミュニティの構築**
  - ・ 四国遍路での**他県や外国の方々との交流**
  - ・ 普及活動による**地域の活性化**